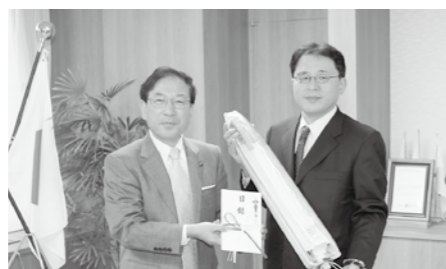




11月22日、白河市民歌制定実行委員会（浅川なおみ委員長）から、市民歌を補作詞・作曲した青島広志氏の自筆の楽譜が寄贈されました。



11月22日、東北電力白河営業所（小村尚志所長）から、明るいまちづくりの一環として、街路灯20基が寄贈されました。



11月26日、白河・西郷広域シルバー人材センター（高橋賢一理事長）から、しらかわ食と職の市バザー収益金2万円が、愛の基金へ寄付されました。



11月26日、日本中央競馬会ウインズ新白河（三里真幸所長）から、子ども見守り隊用のマグネットシート80枚が寄贈されました。



11月29日、フラワーワールド（和知繁蔵社長）から、市内の幼稚園、小・中学校に配布してほしいとチューリップの球根2万球が寄贈されました。



12月7日、白河女声合唱団（浅川なおみ会長）から、同合唱団35周年記念演奏会の収益金の一部2万円が、文化振興基金へ寄付されました。

輝きの記録

高円宮杯第62回全日本中学校英語弁論大会出場

11月26日～27日/赤坂区民ホールほか（東京都）



桑井 恵太郎さん
（白河南中3年）

JOCジュニアオリンピックカップ第24回全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場

12月25日～28日/大阪市中央体育館ほか（大阪府大阪市）



戸邊 楓さん（中央）
（中央中3年）

鈴木 芽生さん（白から2番目）
（大信中3年）

いっしょにパチリ



みさか地区の風物詩「ハロウィンパレード」

アルクKiddyCAT英語教室白河みさか校の都築啓子さんからいただいた「ハロウィンパレード」のピンナップ写真。同英語塾主催の約70人が参加したパレードの様子が、みさか地区での恒例の風景となっています。抱えるほどのお菓子をいっぱい抱えて喜ぶ子どもたちの笑顔が印象的でした。

このページは、市民の皆さんに登場していただくページです。登場してくれる方を大募集。皆さんからの情報をお待ちしています。
♡連絡先 本庁舎秘書広報課
〒961-8602 白河市八幡小路7-1
☎011111 内線2373/FAX02577
Eメール hisho@city.shirakawa.fukushima.jp



専念寺学園 勤労を感謝して市長訪問



小野田小 白河のよさ発信発表会

市長さん私たちのためにありがとう

11月22日、「勤労感謝の日」にちなみ、専念寺学園（白河幼稚園・西幼稚園・白河東幼稚園）の年長児10人が市長を訪問しました。園児たちは、市長にどのような仕事をしているのかを質問した後、感謝のメッセージ、シクラメンの花、園児たちが作った米を贈りました。市長は「本当にうれしい贈り物です」と笑顔で話していました。

園児たちの贈り物を受け取る市長



ブレイクタイム

今年は、卯年。うさぎは、「ぴよんぴよん」跳ねることから、「飛躍」といった意味があると言われています。



私たちのアイデアの実現可能性はどれくらい？

12月9日、小野田小6年生による「白河のよさ発信発表会」が開催され、仙台市への修学旅行の際に行った白河市の知名度調査から、児童自らが考えた本市への魅力アップのための提案が発表されました。



魅力あふれる提案をしている様子

本市の知名度調査では、150人中121人が知らないという厳しい結果から、白河のよさを知ってもらうためにどのように発信すればよいのかを総合的学習の時間に、5グループに分かれて考えました。

提案は、①南湖公園のキャラクター制作と開運巡りでPR②地域の伝統行事を集めた全国D（でっかい）級グルメ選手権でPR③南湖で全国団子サミットを開いてPR④有名な人が食べる白河ラーメンでPR⑤南湖に道の駅を作ってPRの5つで、どれも時流を敏感に感じ取り、新たな着想のものでした。また、最後には、提案に対して市の実現可能性について話しました。

仙台市でのアンケートの様子



小野田小の岡村三夫校長は、「子どもたちの発想に大変驚いています。郷土を愛する気持ちが提案の中に含まれており、このアイデアを市の事業に取り入れてほしいと考えています」と話していました。